



2022年1月11日

各 位

会社名 ウェルス・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊
(コード番号：3772 東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員経営企画部長 近持 淳
(電話番号 03-6229-2129)

京都東山 Banyan Tree ホテル開発プロジェクトにおける 不動産信託受益権譲渡に関するお知らせ

標記の件、2019年3月4日付適時開示（注1）及び2021年6月29日付適時開示（注2）にて開示の通り、当社は京都市東山区の旧「ホテルりょうぜん」（2019年10月営業終了）を取得し、当該ホテルを解体して高級ホテルブランド「Banyan Tree」の日本初出店のホテルとして新築する開発プロジェクトを進めているほか、当該ホテルの不動産信託受益権を保有する特別目的会社への100%匿名組合出資により「匿名組はりょうぜん」を連結子会社化しております。

今般、当社は当該特別目的会社より、本日付で本件に係る不動産信託受益権を当社と外部投資家が共同出資する予定の別の特別目的会社に譲渡すること（以下、かかる譲渡を「本件譲渡」といいます。）を決定し、売買契約を締結した旨の通知を受領しましたのでお知らせします。

本件譲渡は、当社グループのビジネスモデルである「資産循環型ビジネス」のホテル開発フェーズの一環であり、連結子会社である「匿名組はりょうぜん」の不動産信託受益権の売却により売上を計上する予定です。

また、当社は引続き本件譲渡先の特別目的会社に対し、外部投資家と共同で一部匿名組合出資（非連結）を行う予定であるほか、連結子会社リセス・マネジメント株式会社が、対象ホテルの運営、不動産の有効活用に関するアドバイザリー業務を受託する予定であり、Banyan Tree Japanとの間でホテル運営委託契約を締結している連結子会社株式会社ホテルWマネジメントとともに、当社グループとして引続き本プロジェクトに関与して参ります。

なお、本件取引の決済日は2022年1月31日を予定しており、当第4四半期連結会計期間に完了した場合に、当社の今期連結業績に与える影響を勘案し、本日2022年1月11日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、通期の売上高について上方修正を行っております。

(注1) 2019年3月4日付「当社連結子会社 株式会社ホテルW マネジメントとBanyan Tree Japan（バンヤンツリー・ジャパン）とのホテル運営委託契約締結に関するお知らせ」

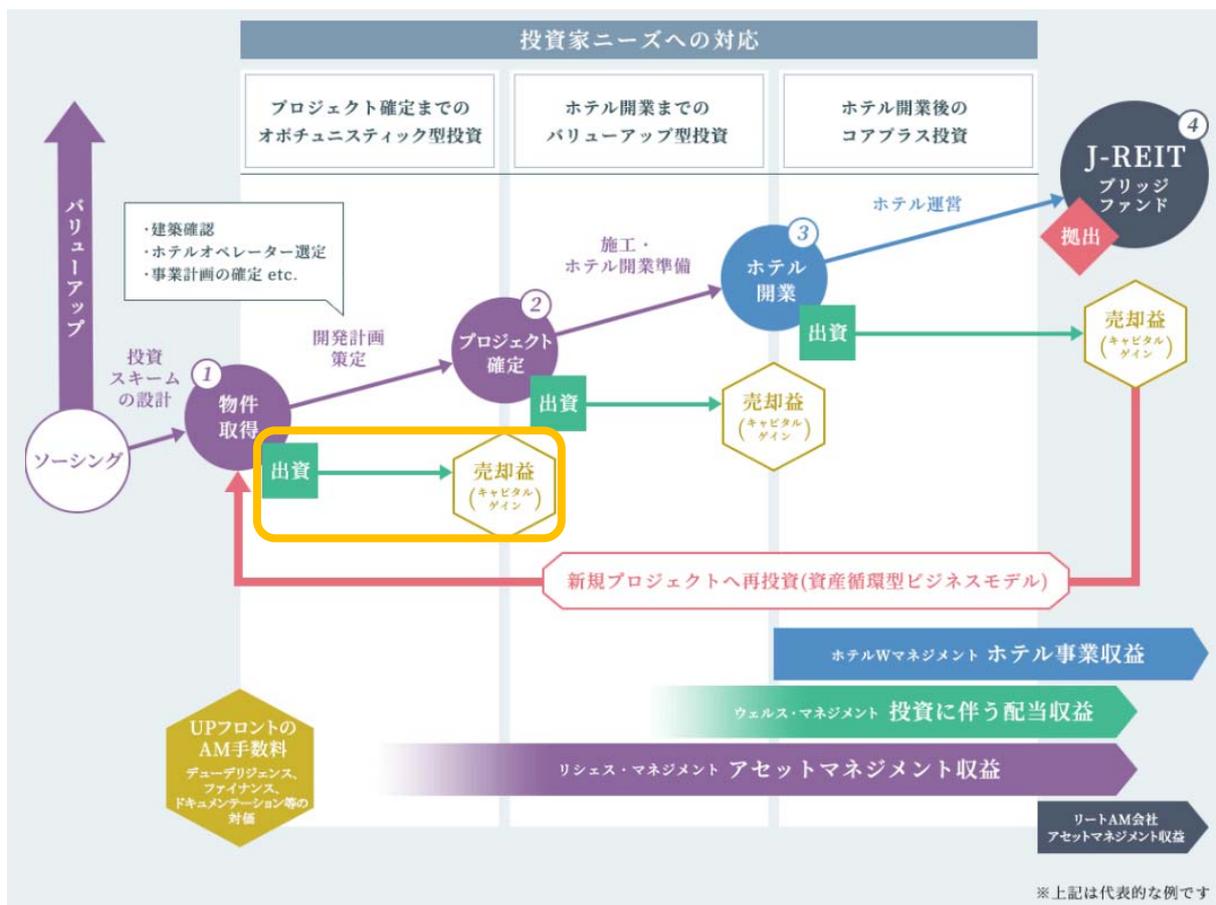
(注2) 2021年6月29日付「京都東山 Banyan Tree」「京都東山 SIX SENSES」ホテル開発事業における共同投資家の出資持分取得に伴う特定子会社の異動に関するお知らせ」

【ご参考】

当社グループはホテル開発事業において下図にてお示しする「資産循環型ビジネス」の構築を目指しており、今回の収益計上は のフェーズに該当します。

今後「京都東山 Banyan Treeホテル開発プロジェクト」は、新築着工のフェーズに移り、2024年（予定）のホテル開業に向けて引続きプロジェクトを推進して参りますが、当社グループは開発プロジェクトの進捗に伴う複数の収益機会を着実に捉え、今後も段階的に収益を計上して参ります。

ウェルス・マネジメントグループのホテル開発事業における収益モデル「資産循環型ビジネス」イメージ



※「資産循環型ビジネス」については、当社HP (<https://www.wealth-mngt.com/ir/3minutes.html>) でも解説しておりますので、ご参考までにご覧ください。

以 上